



平成30年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成30年8月10日

上場会社名 株式会社アトラエ 上場取引所 東
 コード番号 6194 URL http://atrae.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 新居 佳英
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 梅村 芳延 TEL 03-6435-3210
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第3四半期の業績（平成29年10月1日～平成30年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第3四半期	1,655	22.9	531	17.2	500	11.0	345	10.9
29年9月期第3四半期	1,346	44.5	454	66.1	451	73.0	311	78.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第3四半期	28.57	26.86
29年9月期第3四半期	26.75	24.31

(注) 当社は、平成29年4月1日付で普通株式1株につき3株、平成30年4月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行っておりますが、平成29年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第3四半期	3,545	3,239	91.4
29年9月期	1,890	1,583	83.8

(参考) 自己資本 30年9月期第3四半期 3,239百万円 29年9月期 1,583百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期	-	0.00	-	0.00	0.00
30年9月期	-	0.00	-	-	-
30年9月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年9月期の業績予想（平成29年10月1日～平成30年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,249	22.9	665	18.9	655	17.9	453	14.7	38.45

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※当社は、平成30年4月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行っておりますが、平成30年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

詳細は、「添付資料」P. 5「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年9月期3Q	13,025,300株	29年9月期	11,790,900株
② 期末自己株式数	30年9月期3Q	2,517株	29年9月期	1,260株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年9月期3Q	12,110,597株	29年9月期3Q	11,656,698株

(注) 当社は、平成29年4月1日付で普通株式1株につき3株、平成30年4月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行っておりますが、平成29年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成30年8月23日(木)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。当日使用する資料を四半期決算補足説明資料として、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(会計方針の変更)	5
(会計上の見積りの変更)	5
(セグメント情報)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善が続く中、政府の経済政策等により引き続き緩やかな回復基調が持続しております。

このような経済環境の中、当社が事業展開を行っているHR領域におきましては、労働需給が改善されており、有効求人倍率は着実に上昇し、失業率は緩やかな低下傾向を示しております。また、求人企業の多くが属するインターネット業界は、人工知能やIoTに関連した様々なサービスが生まれており、ITエンジニアやWebデザイナーといった人材の需要は増加傾向にあります。これに関連して、2016年度の人材紹介業市場は前年度比109.5%の2,300億円と試算され、2017年度は前年度比108.7%の2,500億円と引き続き拡大が予測されています（株式会社矢野経済研究所「人材ビジネス市場に関する調査（2017年）」）。

上記事業環境の中で、当社成功報酬型求人メディア「Green」におきましては、前事業年度に引き続き、求人企業と求職者のマッチング効率向上のためのコンテンツの拡充、ビッグデータ解析によるレコメンド精度の向上をはじめ、登録者数の増加施策としてWebマーケティングの強化、求人企業管理画面の改善等、様々な取り組みを実施しております。

これらの施策の結果、当第3四半期累計期間の新規登録求人企業は505社（前年同期比2.2%増）、入社人数は1,754人（前年同期比22.2%増）となりました。

一方、Greenに次ぐ新たな事業として、組織改善プラットフォーム「wevox」及び完全審査制AIビジネスマッチングアプリ「yenta」の立ち上げに力を入れて取り組んでおります。

wevoxは、2017年5月の正式リリース以降着実に導入企業を増やし、本四半期決算短信提出日現在の導入企業は400社を超えており、幅広い業種・業界の企業にサービスの提供を行っております。組織の状態をスコアリングして可視化するところから、改善施策のレコメンドまで、組織改善を推し進めるような価値の提供を行っており、利用企業数の拡大と共に今後収益に貢献していくことが可能だと考えております。

yentaについては、当第3四半期会計期間においては、引き続き法人向けのマネタイズプランの開発及びユーザー数向上のためのマーケティングへの注力を行なっております。またそれに伴い今後収益に貢献していくことが可能だと考えております。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は1,655,315千円（前年同期比22.9%増）、営業利益は531,993千円（前年同期比17.2%増）、経常利益は500,405千円（前年同期比11.0%増）、四半期純利益は345,946千円（前年同期比10.9%増）となりました。

売上高の内訳は、Greenによる売上高が1,610,306千円（前年同期比19.9%増）、新規事業による売上高が45,009千円（前年同期比999.9%増）であります。

なお、当社は、HR事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は3,545,108千円となり、前事業年度末に比べ1,654,266千円増加しました。これは主に、新株式の発行に伴い現金及び預金が1,590,242千円、売上高の増加に伴い売掛金が39,060千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債は305,810千円となり、前事業年度末に比べ1,229千円減少しました。これは主に、未払金が42,778千円増加した一方、未払法人税等が30,067千円、未払消費税等が10,946千円、流動負債のうちその他が3,536千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は3,239,297千円となり、前事業年度末に比べ1,655,495千円増加しました。これは主に、新株式の発行により資本金及び資本剰余金がそれぞれ654,786千円増加、並びに四半期純利益の計上により利益剰余金が345,946千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年11月9日に発表いたしました平成30年9月期業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,617,360	3,207,602
売掛金	86,446	125,506
貯蔵品	860	850
その他	25,028	42,796
貸倒引当金	△540	△1,444
流動資産合計	1,729,154	3,375,311
固定資産		
有形固定資産	72,868	68,476
無形固定資産	21,029	31,752
投資その他の資産	67,789	69,566
固定資産合計	161,687	169,796
資産合計	1,890,842	3,545,108
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,963	2,218
未払金	148,124	190,903
未払法人税等	108,470	78,402
未払消費税等	30,118	19,171
売上返金引当金	370	659
その他	17,993	14,456
流動負債合計	307,040	305,810
負債合計	307,040	305,810
純資産の部		
株主資本		
資本金	419,855	1,074,642
資本剰余金	405,855	1,060,642
利益剰余金	758,443	1,104,389
自己株式	△377	△377
株主資本合計	1,583,777	3,239,297
新株予約権	24	-
純資産合計	1,583,801	3,239,297
負債純資産合計	1,890,842	3,545,108

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年6月30日)
売上高	1,346,964	1,655,315
売上原価	23,584	29,298
売上総利益	1,323,379	1,626,017
販売費及び一般管理費	869,296	1,094,023
営業利益	454,082	531,993
営業外収益		
受取利息	5	13
営業外収益合計	5	13
営業外費用		
株式交付費	669	9,137
支払手数料	2,400	22,463
営業外費用合計	3,069	31,601
経常利益	451,018	500,405
特別損失		
固定資産除却損	-	49
特別損失合計	-	49
税引前四半期純利益	451,018	500,356
法人税等	139,184	154,410
四半期純利益	311,833	345,946

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、平成30年6月12日を払込期日とする公募増資により普通株式530,000株を発行しました。

この結果、当第3四半期会計期間において、資本金及び資本準備金がそれぞれ637,457千円増加し、当第3四半期会計期間末において、資本金が1,074,642千円、資本準備金が1,060,642千円となっております。

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（会計上の見積りの変更）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

【セグメント情報】

当社は、HR事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。